



- ほとんどのプラスチックは石油から作られる。
- 石油は、炭素 C と水素 H から成る化合物であるので、プラスチックの主な構成元素は炭素と水素である。
- プラスチックを燃焼させると、二酸化炭素と水が生じる。
- ポリ塩化ビニル（PVC）など、塩素 Cl を含むプラスチックを燃焼させると、ダイオキシン類などの有害物質が発生する危険がある。
- プラスチックを燃焼させるときは、その構成元素や燃焼条件などに注意が必要である。

C. さまざまなプラスチック

1. おもな熱可塑性樹脂の種類と用途

プラスチック	記号	単量体（モノマー）	用途
ポリエチレン	PE	エチレン	ポリ袋、電線の被覆、文房具、食品容器 包装材、自動車部品
ポリプロピレン	PP	プロペン（プロピレン）	
ポリ塩化ビニル	PVC	塩化ビニル	パイプ、電線の被覆、農業用フィルム
ポリスチレン	PS	スチレン	食品容器、文房具、CD ケース、 断熱材（発泡ポリスチレン）
ポリエチレンテレフタレート	PET	テレフタル酸 エチレングリコール	飲料容器、衣料用繊維

2. おもな熱硬化性樹脂の種類と用途

プラスチック	記号	単量体（モノマー）	用途
尿素樹脂	UF	尿素&ホルムアルデヒド	電気製品、ボタン
フェノール樹脂	PF	フェノール類&ホルムアルデヒド	調理器具、電気部品、塗料
メラミン樹脂	MF	メラミン&ホルムアルデヒド	食器、

プラスチック製品の材質表示をさがそう

発泡ポリスチレン

ボトル: PET  
キャップ: PP  
中栓: PE  
ラベル: PS

水族館の水槽には、メタクリル樹脂

合成樹脂

合成繊維

合成ゴム

天然高分子化合物